

第5章 推進する実現方策

5-1 施策体系と取組方針

(1) 施策体系

目指す方向性として掲げた1)安全、2)強靱、3)持続を実現するために、6つの「施策」を設け、15の具体的な事業を進めます。以下に、施策と事業を体系的に図示します。また、次頁に、第3章に示した「これからの水道事業の課題」と本章に示す「推進する実現方策」の対応関係を図示しました。

(2) 取組方針

- 1) 安全： 水源から給水栓までの水質管理を徹底し、全ての利用者が安心して水道水を飲むことが出来るよう努めます。
- 2) 強靱： 重要なライフラインである水道施設の耐震化や緊急時のバックアップ機能の強化により、災害に強い水道の実現に取り組みます。
- 3) 持続： 将来にわたり安定的に水道を供給できるよう、健全な経営のもと、経年化・老朽化した水道施設の長寿命化を図りつつ、計画的な更新に努めます。加えて、情報提供の拡充や利便性の向上に取り組みます。

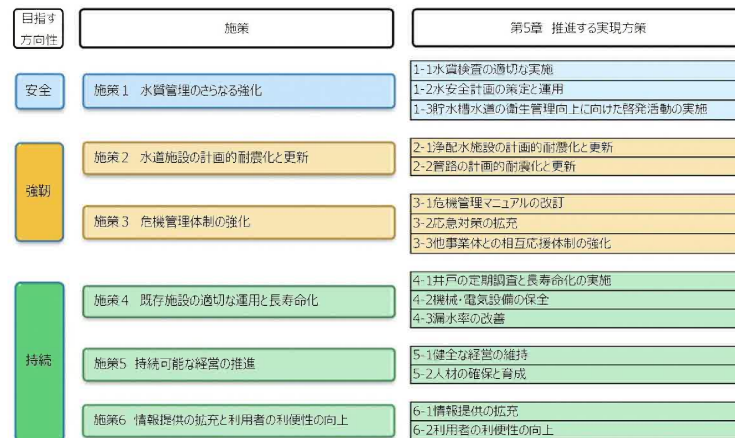


図5-1-1 施策体系

第5章 推進する実現方策

5-1 施策体系と取組方針

(1) 施策体系

目指す方向性として掲げた1)安全、2)強靱、3)持続を実現するために、7つの「施策」を設け、19の具体的な事業を進めます。以下に、施策と事業を体系的に図示します。また、次頁に、第3章に示した「これからの水道事業の課題」と本章に示す「推進する実現方策」の対応関係を図示しました。

(2) 取組方針

- 1) 安全： 水源から給水栓までの水質管理を徹底し、全ての利用者が安心して水道水を飲むことが出来るよう努めます。
- 2) 強靱： 重要なライフラインである水道施設の耐震化や緊急時のバックアップ機能の強化により、災害に強い水道の実現に取り組みます。
- 3) 持続： 将来にわたり安定的に水道を供給できるよう、健全な経営のもと、経年化・老朽化した水道施設の長寿命化を図りつつ、計画的な更新に努めます。加えて、情報提供の拡充や利便性の向上に取り組みます。



図5-1-1 施策体系

現 行

第3章 これからの水道事業の課題	第5章 推進する実現方策
3-1 水需要の減少 水需要のさらなる減少	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 4-2機械・電気設備の保全 5-1健全な経営の維持
3-2 施設の老朽化 施設の老朽化とその対策（長寿命化、施設規模の適正化、更新等）の実施	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 2-2管路の計画的耐震化と更新 4-1井戸の定期調査と長寿命化の実施 4-2機械・電気設備の保全 4-3漏水率の改善
3-3 施設の耐震化と危機管理体制の強化 水道施設の耐震化の推進 危機管理や応急対策等の強化	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 2-2管路の計画的耐震化と更新 3-1危機管理マニュアルの改訂 3-2応急対策の拡充 3-3他事業体との相互応援体制の強化
3-4 施設能力の適正化 水需要減少に伴う施設規模の適正化 更新工事等に伴う施設能力の低下、災害時リスク等を考慮した施設規模の適正化	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 4-2機械・電気設備の保全
3-5 運営基盤強化 水需要の減少及び施設の耐震化・更新に伴う財政状況の悪化 中長期視点に立った事業運営の効率化・経費削減・必要な財源確保 技術力の維持・向上	5-1健全な経営の維持 5-2人材の確保と育成
3-6 安全で安心できる水道水の確保 安全で安心して飲むことが出来る水道水の供給のための取組 みの強化 利用者との信頼を築くための広報の充実	1-1水質検査の適切な実施 1-2水安全計画の策定と運用 1-3貯水槽水道の衛生管理向上に向けた啓発活動の実施 6-1情報提供の拡充
3-7 広域化 広域化の方向性と本市施策との調和	3-1危機管理マニュアルの改訂 3-2応急対策の拡充 3-3他事業体との相互応援体制の強化 5-1健全な経営の維持 5-2人材の確保と育成

図 5-1-2 これからの水道事業の課題と推進する実現方策の対応関係

改 訂

図5-1-2に見直し施策の追加

第3章 これからの水道事業の課題	第5章 推進する実現方策
3-1 水需要の減少 水需要の更なる減少	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 4-2機械・電気設備の保全 5-1健全な経営の維持
3-2 施設の老朽化 施設の老朽化とその対策（長寿命化、施設規模の適正化、更新等）の実施	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 2-2管路の計画的耐震化と更新 4-1井戸の定期調査と長寿命化の実施 4-2機械・電気設備の保全 4-3漏水率の改善 5-3広域連携 新規追加 5-4DX推進 新規追加 7-1官民連携の推進 新規追加
3-3 施設の耐震化と危機管理体制の強化 水道施設の耐震化の推進 危機管理や応急対策等の強化	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 2-2管路の計画的耐震化と更新 3-1危機管理マニュアルの改訂 3-2応急対策の拡充 3-3他事業体との相互応援体制の強化 7-1官民連携の推進 新規追加
3-4 施設能力の適正化 水需要減少に伴う施設規模の適正化 更新工事等に伴う施設能力の低下、災害時リスク等を考慮した施設規模の適正化	2-1浄配水施設の計画的耐震化と更新 4-2機械・電気設備の保全
3-5 運営基盤強化 水需要の減少及び施設の耐震化・更新に伴う財政状況の悪化 中長期視点に立った事業運営の効率化・経費削減・必要な財源確保 技術力の維持・向上	5-1健全な経営の維持 5-2人材の確保と育成 5-3広域連携 新規追加 5-4DX推進 新規追加 7-2GXの推進 新規追加
3-6 安全で安心できる水道水の確保 安全で安心して飲むことが出来る水道水の供給のための取組 みの強化 利用者との信頼を築くための広報の充実	1-1水質検査の適切な実施 1-2水安全計画の策定と運用 1-3貯水槽水道の衛生管理向上に向けた啓発活動の実施 6-1情報提供の拡充
3-7 広域化 広域化の方向性と本市施策との調和	3-1危機管理マニュアルの改訂 3-2応急対策の拡充 3-3他事業体との相互応援体制の強化 5-1健全な経営の維持 5-2人材の確保と育成 5-3広域連携 新規追加

図 5-1-2 これからの水道事業の課題と推進する実現方策の対応関係